

# Manabin

manami▼ru [まなみーる岩見沢市民会館・文化センター広報誌]

FREE



## <今月の特集> 合唱団こぶし

新人受付スタッフの紹介

鈴木佳夫写真展

【今月のイベント】 まなばた

【お知らせ】 優先予約開始

photo: 江本 秀幸 (Glaretone)



# NEW FACE

受付スタッフのニューフェイスをご紹介します！

斉藤 彩  
Saito Aya

生まれも育ちも岩見沢！ザワっ子ならではの視点が光る☆



### 趣味はなんですか？

最近はお弁当バックの裏が寂しいなと思ってアプリケを貼ったのがきっかけで、すごく楽しくなっちゃって。時間を見つけてはちょこちょこやっていますね。もともと裁縫とかはあまり興味がなかったんですけど、最近はビーズをつけてみたりとか、縫ってみたりとかしています。

### まなみーるに来る前は何かをしていましたか？

看護職で、ずっと准看護師として働いていました。夜間急病センターにある、岩見沢医師会の准看護師を育てる専門学校に二年間通って、今は准看護師免許を持っています。経歴が異色ですけど、会館に医療の面もあった方が利用者の方も安心できるのかなと思っています！

### 受付に入って1ヶ月ほど経ちましたが、どうですか？

不安が自信に変わって、仕事に積極的に取り組む姿勢になっているかなと、自分でも変化に気付いてきています。笑顔が自然と出てくるのかなって思っています。患者さんお客様かの違いで、人と関わるといって同じなので、その部分に関しては負けたくないぞ！みたいな気持ちです！時間はかかるかもしれませんが、ひとつひとつ、確実に仕事を覚えていきたいです。

あと、市民会館がこんなに文化や芸術、音楽に力を入れていて、発展しているということに今まで全然気付かなくて、これは私も学んでいかなきゃなって思いました。やりたいと思っているのが、地元の高校生たちとまなみーるの花壇を作ったり、イベントに参加してもらおうことです。学生の頃、ここでこんな事したよねっていう思い出を一緒に作ってみたいです。

# 鈴木佳夫 写真展

写真生活10年記念  
YOSHIO  
SUZUKI  
PHOTO  
EXHIBITION

7月27日(金)～30日(月)

開催時間：10時～18時(最終日は14時まで)  
会場：展示室



### 普段はどのような写真を撮っているんですか？

なんでも撮ります。自然から人物まで。真っ暗な中行って、太陽がのぼる寸前を待つ。虫に食われ食われ、笹で手を切って、冬なんか顔の周りががびがびになります。ポスターに使っている写真は糠平のアーチ橋の端で撮った写真ですね。鼻水垂らして、氷が割れて池に落ちながら撮りましたよ。スナップ写真も好きです。札幌に行って、主に外国のお子さん連れを撮らせてもらっています。撮ったら必ず見せるんですが、相手の方もサンキューって喜んでくれますね。

### 作品へのこだわりはどんなところですか？

自分の好きな写真を撮ることですね。昔は写真というのは撮ったままというイメージだったんですけど、今は、シャッターを押すというのは絵で言うスケッチなんですね。それを家に持って帰って着彩していきますよ。それは写真で言う、パソコンを使って明るさを変えたりとか、作っていくことです。写真には潜んでいる色があるんですよ。撮ったままだと見えない色も、それを表に引き出していく作業をする。今度の写真展も、自分の好きな写真を出して皆さんに喜んでもらいたいなあというふうに編集してありますよ。

### コンテストなどにも出品されていますよね。

コンテストは評価を鵜呑みにしないで、自分を高めるため、技術力を上げるために使っています。1枚の写真でもコンテストに出そうとしたら、私は100枚くらいプリントアウトします。その中で1番良い物を出します。コンテストの写真というのは、評価を得ても見て楽しくないんですよ。まず、きれいな写真はないです。課題を追求したりして、こんな場面もあるんだという珍しい写真が評価されるんです。一般的にみなさんが目にする写真は、コンテストではあまり高い評価を得ていません。ですから、写真の世界の常識と一般の世界の常識がかけ離れてきているところがあるんですよ。みんながいいと思う写真が評価されるようになると思いますね。

### 今回は岩見沢で初めての個展とお聞きしましたが、どのような内容になりそうですか？

5年前芦別で1度個展をやった、岩見沢は初めてです。写真を撮始めて丁度10年目なので、開催することにしました。5年おきにやろうと計画を立てていたんです。今回は、テーマを絞っている写真展ではないです。自分が撮った、好きな写真をみなさんに観てもらいたい。今まで色々な賞を頂いているので、受賞作を中心に50～60点くらい展示出来ればいいかなと思っていますね。大体の写真展は20点くらいなんですけど、私は5年間計画したので、1年に10点づつを選んで準備してきました。みんなに観てほしいです。お子さんからお年寄りまで、男の方から女の方までみんな楽しんでもらうような、良い作品じゃなくて、楽しんでもらうような写真展にしたいです。おもしろい写真をたくさん用意します。

EVENT ～ロビーにて開催

まなばた  
MANABATA

まなみーるの七夕だから「まなばた」

7月7日(土)～8月7日(土)

おり姫さまとひこ星さまは会えるかな・・・!?

どうして「七夕」っていうの？

棚機(たなばた)という「乙女が着物を織って棚にそなえ、神様をむかえ豊作を願ったり、けがれをはらう」という神事が語源です。時とともにこの行事がお盆を迎える準備として「7月7日の夜」に行われるようになり、現在では「七夕」と書いて「たなばた」と読むようになったそうです。

manami.ru



## Information

## 優先予約開始

5月1日より、岩見沢市内に拠点を置く団体、個人(学校、幼稚園・保育園を含む)でのご利用に限り、大・中ホール本番公演の優先予約を開始しました。

岩見沢  
市内  
の団体・個人での  
ご利用

本番公演ご利用  
※リハーサルを含めた3日間まで



ホール

### <優先予約>

13ヶ月前、月始め営業日の正午

※ ご予約が多数ある場合は抽選となります。

※ 抽選の場合  
減免を受けられない団体が優先となります。

※ 詳細/ご不明な点がございましたら、  
まなみーる事務室(0126-22-4233)までお問い合わせください。



ご注意

練習のみのご利用は従来通りです。

岩見沢  
市内  
の団体・個人での  
ご利用



ホール

練習のみご利用は従来通り  
<1年前の先着順>



小部屋

ご利用は従来通り  
<3ヶ月前の先着順>

# うたの夕べ

## 合唱団こぶし 団長 大徳 裕子

合唱団こぶしが40年続いた理由、過去から現在に至るまでの「うたごえ」に込められた思いを伺いました。

聞き手：大池ひとみ、嶋崎陽（2018/06/01）

■ 7月7日(土) 開場 13:00 / 開演 13:30 | 会場：大ホール | 大人 500円 / 子供 300円 | <問い合わせ>0126-32-0525(伊澤)

合唱団こぶしは「うたごえ」というジャンルだそうですが、合唱とうたごえの違いや、うたごえの特徴はどこなところですか？

うたごえの中心は創作曲です。ですからうたごえの合唱団が昔から歌っている曲というのは、プロの人が作ったものではなくて、作詞をする方や指導している先生が作ったものなんです。今でも創作曲を作って歌っていますよ。感情を込めて歌う事も特徴の1つですね。なので新しい曲を歌うときには、ほんと楽譜を渡すだけじゃなくて、どういった思いでどうやってできた曲なのかを書いて渡すことにしています。ただ歌うんじゃないって、そういう思いなどを知って歌う方が感情が込められるんじゃないかなと思います。

全道で年に1回創作曲を作る合唱団があって、毎年新しいテーマソングを作るんです。この試みは岩見沢の祭典で始まったはずで、結構、岩見沢から発信しているんですよ。団員は少ないですけど、岩見沢の祭典は企画内容が全道の規模とか内容が全国大会並だと言われたりするんです。

合唱団こぶしは全道的にも創作曲を作っているほうだと思います。数年前の岩見沢祭典の「ふるさと空知野」というテーマソングは、私が詩を書いて、すごく才能がある方が曲をつけてくださり、1年くらいかけてできあがりました。詩はわかりやすく、ふるさと、自然と人との関わりです。みんなが歌ったんですが、胸につまるものがありましたね。市民の方が聴いてくれていて、中には泣いている方もいらっしゃいました。

合唱団こぶしに入ってきたきっかけと、合唱団こぶしのあゆみを教えてください。

36歳の時に岩見沢に越してきて、すぐ合唱団こぶしに入りました。石田昌勝先生が合唱団こぶしと三笠合唱団にいらして、私はその三笠合唱団と一緒に活動していたんです。岩見沢の歌の夕べを観に行ったときに、衣装を着て小さなミュージカルをやっていて、それがすごく新



鮮で合唱団こぶしってすごいなって思ってたんですよ。こぶしにはそういう惹かれるところがありました。

合唱団こぶしの中に郷土芸能、人形劇、バンドグループなどやっている人たちがいて、それを文庫隊と呼んでいました。文庫隊があるのはこぶしくらいなんです。合唱団こぶしのメンバーがいろんな活動をしていて、最高にエネルギーが溢れる時でした。

10年経ったときに、石田先生が辞めて国鉄の男性たちも本州へ仕事へ行ってしまいました。12名位の団員でしたが楽しく歌ってました。やめられなかったです。練習を2週間に1回にしたらどうだという話も上がったりましたが、1度出られないとずいぶん間が空いちやうじゃないですか。すると面倒くさくなって行かなくなると続て来ました。今も欠かさずに週1回練習しています。発表会前は週2回、1年の3分の1くらいは週2回練習していますね。

合唱団こぶしが40年続いて来た理由とか、パワーの源は何だと思えますか？

仲間との繋がりですかね。うちの団員はうたごえのことも何もわからないで入ってくる、みんな普通の人なんです。悲しい事、辛い事があつたときでも、合唱団こぶしのところに来たらなんとなくほっとするんだと団員に言われてましたね。みんなに会ったのが楽しいですね。

団長になって20年経ちますが、ほんとに合唱団こぶしに育てられました。運営委員会での議題ひとつにしても掘り下げて曖昧にせずに行っていて、団員同育てられました。

私は若い頃、結構自分でやってしまう性格だったんですけど、団長になってからあるとき、みんなが同じ気持ちでやらなかったら楽しくないし続かないことに気づいたんです。やりなさいと言っても、そういう気持ちになりませんから。全員が何かしらの係について、同じ気持ちを持って活動するようにしています。

団員には、みんな楽しい顔で歌っていないと新入団員も入ってこないよと言っています。そういう気持ちで続けていて、1人でも入ってきてくれたら大成功です。これからも演奏団員の方々の夕べで歌っていきたく思います。

創立40周年記念のうたの夕べの中で、想い入れが深い曲はありますか？

「我が大地の歌」という曲は、10人くらいしか集まらなくても最後に歌っていた歌で、みんなで手をつないで続けてきた、絆を感じる歌です。今歌う事で元気づけられ、昔の事を思い出す印象深い歌です。川崎で開かれた日本のおたごえ祭典で歌った「人間の歌」という曲も、審査員全員が涙したほど、聞く人の心に感動を与える歌ですね。フィナーレで歌う「ねがい」は150人以上がステージで歌う歌です。平和の願いがこもった歌なので、ずっと歌い続けていきます。

合唱団こぶしの今後の目標は何ですか？

歌が好きならであれば一緒に歌いませんか？と、仲間を増やしていきたいです。合唱団こぶしは、こどもでも年配の方でも誰が聴いてもわかる歌を歌っているんです。詩の内容などは、人を元気づけて自分たちを元気づける歌です。うたごえというのは昔からそういう歌を取り上げているんです。年齢に関係なく、一緒に歌いたいと思う人が入ってくると嬉しいですね。



# 7月の催し物案内

# Event info

行事名	開場・開演-終演	会場	入場料	主催者・問合せ先
6月29日(金) - 7月1日(日) 岩見沢書道連盟展	10:00-17:00 (予定)	展示室	入場無料	0126-25-3182 小泉
1日(日) エレクトーンフェスティバル2018	12:45・15:00(予定) ※終演時間未定	中ホール	500円(税込) ※前売当日ともに 前売ペア900円 窓口取扱	0126-22-6220 北海道教育楽器
5日(木) リフォームフェア	10:00-16:00 (予定)	展示室	入場無料	0126-22-2200 株エネサンス北海道
7日(土) 合唱団こぶし 創立40周年記念第39回定期演奏会うたのタベ	13:00・13:30-15:30 (予定)	大ホール	大人 500円 小・中学生 300円 窓口取扱	0126-32-0525 伊澤
7日(土) 名作こども映画会「三ねん寝太郎」	9:30・10:00-11:35 (予定)	中ホール	500円	0282-23-7156 守屋教育映画
7日(土) 交通事故労働災害防止90分集会	17:30・18:00-19:30 (予定)	中ホール	入場無料	0126-25-1148 札幌地区トラック協会岩見沢支部
13日(金) 平成30年飲酒運転根絶の日決起大会	10:30・11:00-11:55 (予定)	中ホール	入場無料	0126-20-0044 空知総合振興局環境生活課
21日(土) 平成30年度 第26回岩見沢市学生書道席書大会	11:00-14:30 (予定)	展示室	入場無料	0126-23-6493 野崎
22日(日) 毎日こどもピアノコンクール岩見沢地区予選	10:30・11:00(予定) ※終演時間未定	中ホール	一般 1,000円(税込) 窓口取扱	0126-22-6220 北海道教育楽器
27日(金) - 30日(月) 鈴木佳夫 個人写真展	10:00-18:00(予定) ※最終日は14:00まで	展示室	入場無料	0126-24-6896 鈴木



行事名	開場・開演-終演	問合せ先
1日(日) 札幌交響楽団野外演奏会 ホクレングリーンコンサート2018 [入場無料]	13:00・14:00-15:40(予定) ※雨天会場 まなみーる大ホール	0126-22-4235 はまなすアート
14日(土) - 15日(日) JOIN ALIVE [有料/まなみーる窓口でチケット取り扱い]	9:00・11:00-22:00	011-623-5555 Mount Alive
28日(土) SUNNY TRAIN REVUE [有料/ローソンチケット、チケットぴあ他]	11:00・13:00-20:00(予定)	011-272-9302 STV事業部



## 「まな便」とは

音楽、芸術、アート、まなみーるでのイベントなどをお客様に届けたい。そんな思いを込め、まなみーる便、略して「まな便」と名づけました。毎月、様々な情報をお届けいたします。

Manabin

## 【お問い合わせ先】



発行元/まなみーる岩見沢市民会館・文化センター指定管理  
NPO 法人はまなすアート & ミュージック・プロダクション

## まなみーる岩見沢市民会館・文化センター

〒068-0029 北海道岩見沢市9条西4丁目1 TEL 0126-22-4233/FAX 011-351-2556

開館時間 午前9時～午後10時 / 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)



PC サイト [www.manamiru.jp](http://www.manamiru.jp)

スマホサイトはこちら

<http://www.manamiru.jp/sp/>

バス 駅前バスターミナルから中央バスで高速岩見沢号、かえて団地循環線、南町・春日循環線、万字線、幌向線「市民会館前」下車 徒歩1分  
JR函館本線 岩見沢駅下車 徒歩 約10分



発行 NPO 法人はまなすアート & ミュージック・プロダクション(まなみーる岩見沢市民会館・文化センター指定管理者)

企画・製作 Manabin 編集部/五十嵐 あり沙、大池 ひとみ、嶋崎 陽、竹内 恭平、真野 隆徳、吉武 裕二